

# interfm

The265th Programming Deliberation Committee

第 265 回番組審議会 議事録

開催日 2023 年 2 月 14 日（火）

出席者：湯川れい子委員長、亀淵昭信委員、角田陽一郎委員、安藤美冬委員、長崎巨宏委員

1、

議題（審議番組）：TOKYOITE（トウキョウアイト）

放送日時：2023年1月12日（金）20:30 - 21:00

DJs：難波 遥

## 会社からの説明

東京タワーのとある専用エレベーターに乗ると、知的好奇心の強い人たちが集うフロアに到着する。そこでは昭和・平成・令和を通じて、自身の業界や分野の歴史はもちろん、裏も表も知り尽くした人たち（TOKYOITE）による特別講義が開催される。知らなかった事実や裏話にどんどん引き込まれていき、講義が終わる頃には少し成長した自分を感じられる…かもしれません。

## 委員からの意見・感想

### 審議委員 A

番組のコンセプトに込められた想いや狙いを呑み込むことができなかった。番組ホームページに記載のあった「講義を聴いて」「成長」というよりは、情報バラエティのように感じた。それは番組のファンベースとなるコアとなるものが無かったことが要因ではないか。昨年 11 月に番組がスタートしたばかりと聞いているので、今後に期待したい。また、女性パーソナリティの特性が番組に活かされていくのか、今後どうなっていくのかも併せて期待したい。ゲストの話を一方向的に聴く展開だったため、もう少しクロストークがあっても良かったと思う。

### 審議委員 B

中身が無く内容が頭に残らなかった。女性パーソナリティには成長する要素はあるように感じたが、相槌が多く邪魔に感じた。BGM の音量が高く気になった。番組本編は平凡であり、テーマを絞った方が面白くなったのではないか。選曲については、今回のゲストがフランスに留学経験があるのならフランスの楽曲を流すなどすれば、よりゲストのキャラクターが立ったのではないか。

#### 審議委員 C

1週間ほど前に拝聴したが、内容を思い出せないでいる。ゲストの話を深く掘り下げられていないことが要因ではないか。女性パーソナリティの声は素敵だと思う。今後、年齢や経験を重ねられたら良い聞き手になるのではないか。はっぴいえんどや Carole King といった楽曲が流れ、音楽を聴くラジオ番組としては良かったとは思いますが、一つのテーマやトピックスをより興味を持って聴くことのできるような内容にして欲しかった。

#### 審議委員 D

今回のゲストである写真家の話は面白かった。番組はゲストとのカンバーセッションで構成されているが、番組本編で流れる BGM と女性パーソナリティの喋り方がインフォメーションを読み上げたり、伝えたりするような印象を受ける。そのギャップが違和感を覚えさせるのではないか。女性パーソナリティは経験が無い中でも器用に自分の役割を果たしているようにも思えるが、遠慮なくディレクションをすることによって、より番組は充実すると思った。番組の舞台が東京タワーであるなら、実際に東京タワーで夜景を見ながら収録するのはどうだろうか。

#### 審議委員 E

番組内容が番組コンセプトにあるような、リスナーの興味を引くものであったのかどうかを問いたい。番組冒頭の外国人によるナレーションでは期待を持たせるものがあり、その後の本編でも面白く感じたが、今回のゲストが写真家であるなら、一般的なリスナーがより興味を持つことができるような、写真家だからこその質問や遣り取りがもっと出来たのではないか。拝聴した当初は面白いとは思いながらも、暫くすると頭に内容が残っていなかった。女性パーソナリティの受け答えの軽さや未熟さが垣間見られ、番組が充実したものになるかどうかは聴き手の力量が重要だと感じさせられた。

#### 一会社側の回答

番組に対する評価、改善・要望などの意見を真摯に受け止め、より質の高い音楽番組の制作に向け改善を図る。

以上